

局所麻酔下リンパ管細静脈吻合術を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前 @{Patient.Name} 様

主治医

担当看護師

日付	入院前日までに	手術当日（手術前日）（ / ）		術後1日目(退院日)（ / ）	退院後	
		術前	術後			
目標・退院基準			皮下に血腫がない	皮下に血腫がない		
検査		超音波検査をします。				
処置		入院時、16時に検温をします。	6時に検温をします。	帰宅後、16時に検温をします。	朝6時に検温があります。 朝、医師の診察があります。	
注射			2件目以降の手術の場合、朝8時頃に点滴を入れます。	点滴は朝まで続きます。夕方に抗生剤を点滴で投与します。	朝、点滴を抜きます。	
内服薬	主治医の指示通り服薬して下さい	持ってきたお薬を確認します。 お薬手帳を看護師にお渡しください。 抗凝固薬を内服されている方はお申し出ください。	医師に指示された薬を朝6時に内服します。 ※血糖降下薬は内服しません。	通常通り内服します。	通常通り内服します。	
食事	制限はありません	普通食 (糖尿病やアレルギーのある方はお申し出ください) 21時以降食べ物は食べられません。	6時の内服後から、水分もとれません。 	術後より元のお食事が開始になります。 		
飲水制限	制限はありません	水・お茶は飲めます。	上記に準じます。	上記に準じます。		
活動	安静度	制限はありません	制限はありません。	お部屋でお待ちください。	ベッド上で安静にします。手術した足（手）を、少し高く上げておきます。	医師の診察後、歩行が可能になります。手術した足（手）を、少し高く上げておきます。
	排泄	制限はありません	制限はありません。	手術へ行く前にお手洗いを済ませておいてください。	尿管が入ります。	医師の診察後、尿管を抜き、お手洗いへ行きます。
	清潔	制限はありません	シャワーに入ります。	起床後、浴衣と靴下に替えます。肌着は脱ぎ、下着のみ着用できます。		退院後、シャワーに入れます。 次の外来受診までは湯船に入らず、シャワーのみ外来で抜糸後、湯船に入っても問題ないか医師へ確認してください
教育説明その他	38.5℃以上の発熱・腹痛・嘔気などが見られた場合、病院へご連絡下さい	看護師より、入院生活や手術についてご説明します。手術日に着用する浴衣と靴下をお渡しします。	手術中、ご家族はお部屋からラウンジでお待ちください。貴重品はご家族の方へお預けください。病棟を離れる際は、看護師にお声かけください。	手術した傷が痛む場合は、痛み止めが使用できます。しびれや感覚の鈍さを感じたら看護師にお知らせください。	退院してからの生活上の注意点を説明します。	38.5度以上の発熱、創部の発赤、熱感、腫脹があるとき、強い疼痛があるとき、浸出液の量が増加したときには形成・美容外科外来へご連絡ください
備考						

この説明用紙は、治療のおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。